

地域づくり

“待ったなし”

2025年までに！セミナー



このセミナーでは、私たちのまち・地域が「待ったなし！」の状況であることや「現状をどう変えていくか」ということについて解説を聞き、行政職員や中間支援組織の果たす役割など、地域づくりについて理解を深めます。そして、「明日以降の私たちのまち・地域づくり」の第一歩が踏み出せることを目指します。

2022年4月21日(木)13:00~15:00

全体講演会（13:00~15:00）

- 説明「地域づくり支援のこれまでとこれから」について（やまぐち県民活動支援センター）
- 講義「行事から事業へ、役から経営へ、現場づくりからひとづくりへ」（講師：川北秀人さん）
- ふりかえりと質疑応答



講師：川北 秀人 氏 I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所] 代表

1964年大阪生まれ。87年に京都大学卒業後、(株)リクルートに入社。広報や国際採用などを担当して91年退社。その後、国際青年交流NGOの日本代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIIHOE設立。市民団体のマネジメントや、企業の社会責任(CSR)への取り組みを支援するとともに、NPO・市民団体と行政との協働の基盤づくりを進めている。また、地域自治組織の先進地である島根県雲南市の地域自主組織制度を、2006年の立ち上げ当初から支援するなかから「小規模多機能自治」の推進を提唱。同市などの呼びかけにより15年に設立された「小規模多機能自治推進ネットワーク会議」には250以上の自治体が参加し、農山漁村部だけでなく、今後は都心部でも急速に進む高齢化や人口減少に備えた住民自治や地域経営のあり方を、ともに学んでいる。

対象者

行政担当課（地域づくり、市民活動）、地域づくり協議会などコミュニティ機関、中間支援組織、市民活動センター、地域づくりに関心のあるNPOまたは個人（約50名）

こんな方におすすめです

- コロナ禍で、地域に出る機会が減り、地域のことがわからない
- このままじゃマズイと思っているが、みんな忙しくて事態が変わらない
- 地域づくりの必要性について、どこか他人事を感じる人が結構多い

オンライン (Zoom)
参加もできます

会場 パルトピアやまぐち 3階 中ホール（山口市神田町1-80）

- 十分なソーシャルディスタンスの確保、換気等、新型コロナウイルスへの対策をとった上で実施します。
- ご来場の際は、マスク着用や咳エチケットへのご協力をお願いします。

お申込は
裏面

主催 やまぐち県民活動支援センター



「ソシオ・マネジメント」第6号をお持ちの方は当日ご持参ください。

当日会場にて販売もありますが、事前購入を希望の方は、上記 QRコードより購入をお願いします。



「小規模多機能自治」

おおむね小学校区域の単位で地縁組織を再編成し、幅広い世代が関わり、生活の維持や福祉・楽しみの実現・産業振興など様々な活動や課題解決を行う仕組みのこと。



「協働／総働」

異なる強みを持つ主体が、共通の目標のために、責任と役割を共有・分担し、ともに汗をかき成果を共有するのが「協働」。一方、当事者だけではなく、多様な主体が携わる協働は「総働」と呼ばれている。

❖ 申込方法：FAX、Eメールまたは申込フォームにて →→
(折返し、参加決定をお知らせします)

❖ 申込締切：2022年4月20日(水)

❖ 定員：50名(会場参加は先着30名まで)

❖ 会場：パルトピアやまぐち 3階 中ホール(山口市神田町1-80) またはオンライン



「地域づくり 2025年までに!“待ったなし”セミナー」参加申込書

FAX 083-934-4667

メール yamas@kenmin.pref.yamaguchi.lg.jp

受講効果を高めるため、なるべく1団体から複数名でご参加ください

所属する組織・ 団体名			
参加者氏名		参加 方法	<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン
TEL/FAX (申込代表者)			
Eメール (申込代表者)			
地域づくりに関する 質問など			

<問い合わせ・申込み先>

やまぐち県民活動支援センター

〒753-0064 山口市神田町1-80 パルトピアやまぐち(防長青年館)2階

TEL 083-934-4666 FAX 083-934-4667

E-mail yamas@kenmin.pref.yamaguchi.lg.jp (※メールアドレスが変わりました)

URL https://www.kenmin.pref.yamaguchi.lg.jp/

※記載いただいた個人情報は、本研修の運営に関すること以外のご使用はいたしません。